

●保育内容について
開園日 月～金（土、日、祝日、年末年始お休み）

どんぐりコース			
	時間	料金	一時保育
0～2 歳児	9:00～ 14:30	30,800 円	2,970 円
3～5 歳児		25,300 円	2,420 円

- ・どんぐりコースの保育時間表記は送迎時間を含まない保育時間です。（水曜日は 12:00 まで）
- ・春、夏、冬の長期休みがあります。（土曜日、長期休み中の一時保育可）
- ・福島からの送迎費は無料

たけのこコース			
	時間	料金	一時保育
0～2 歳児	8:00～ 18:00	49,500 円	4,840 円
3～5 歳児		39,600 円	3,630 円

- ・たけの子コースの保育時間表記は送迎時間を含みます。 ・長期休み中も保育があります。

その他の費用

- ・延長保育料（1H 720 円）
- ・年間費用 教材費 5,500 円、こどもとの給食作り食材費 8,800 円、施設維持費 11,000 円
利用会員費 1,000 円(保険代 800 円 1 人分含む)or 正会員費 3,000 円(保険代 3 人分含む)
- ・特別講座等の場合、実費あります。 ・兄弟割引あります。 ・雑穀給食、実費負担(1 食 300 円)。

NP0 法人 青空保育たけの子

活動拠点 〒992-0118 山形県米沢市上新田 1166
事務局 〒960-8161 福島県福島市郷野目字仲 46-1

入園・その他のお問い合わせは

TEL 070-1143-1166

(平日 9:00～17:00)

FAX 024-545-0535

aozoratakenoko@gmail.com

<https://www.takenoko-aozora.org>

たけの子の毎日やお知らせ更新中！



子どもの成長は「学びの物語」(成長の記録)で
その子を保育者と保護者で見守ります。

何に興味をもっている？
熱中している、挑戦しているものはなに？
まわりのコミュニケーションをとっているかな？
何かの役に立っているのかな？



万物は「木・火・土・金・水」の五行から成るとい
五行説を元にした五行の遊び

自然は野外保育

NP0 法人

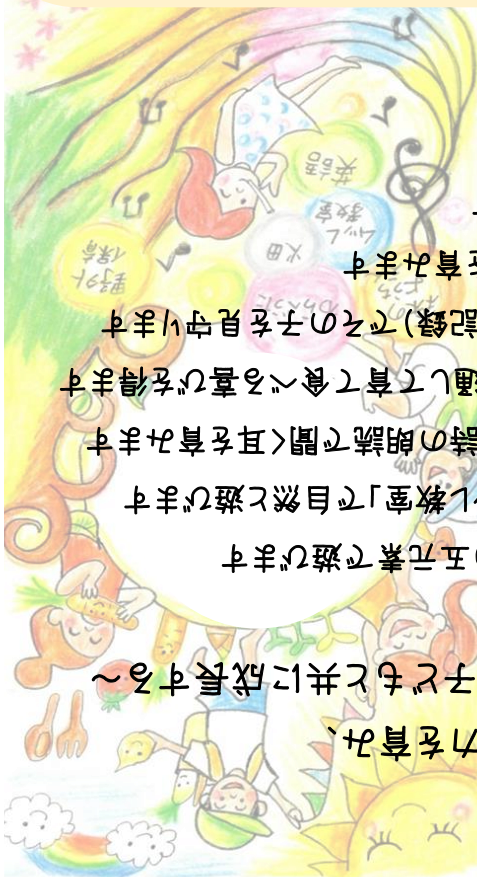
青空保育たけの子



青空保育たけの子は
野外保育を中心とした認可外保育施設です

青空保育たけの子は 2009 年に福島市で産声をあげました。2011 年 3 月の
福島原発事故以降は、放射線量が低い山形県米沢市を拠点とし、福島市から
毎日無料送迎バスを運行し、保育を行っています。
雨の日も風の日も雪の日も、自然の中へ出かけて行き、野外でいっぱい
遊んでいる子どもたちは、小さな花や虫、木に触れながら主体的に遊びを
創り、生命のきらめきを五感で感じています。
思い通りにならぬ自然と日々出会うことは、考える力や問題解決能力、
そして、生きる力を育んでいます。
幼児期の豊かな自然体験は、やがて学校教育の場で裏付けとなり、確かな
知識、知恵となるのです。

福島市～米沢市無料送迎中



青空保育たけの子

給食・食農教育

自然農法の畑で土を作り、種まき、収穫、食べる、という一連の流れを子ども達が中心となり、体験を通して食べものの大切さを学びます。月2回の給食作りでは、子ども達が糀作りから仕込む米糀味噌や自分たち仕込んで手入れた日向醤油、畑で育てた野菜を使い、地産地消を中心に、生活クラブやまがたの無添加本物志向の安心な素材や製法で作られる調味料で調理します。週4回の雑穀給食は雑穀と野菜中心です。



絵本の読み聞かせ

地域のボランティアの方が来てくれる絵本の読み聞かせで、相手の気持ちを理解したり、想像の世界を広げています。



わらべうた

わらべうたは詩もメロディーも遊びも子どもが作り伝え、作り替えてできた「生き物」です。仲間と歌い遊ぶことが脳の発達や子ども同士のコミュニケーションの力を育みます。



たけの子のいちねん

- | | | | |
|----|-------------|-----|---------|
| 4月 | 入園式・進級式 | 11月 | 芋煮会、稲刈り |
| 5月 | 親子遠足、田植え | 12月 | クリスマス会 |
| 6月 | 家庭訪問(園児も一緒) | 1月 | 味噌作り |
| 7月 | キャンプ | 2月 | 豆まき |
| 8月 | 夏休み | 3月 | 卒園式 |
| 9月 | たけの子まつり | | 春のお泊り合宿 |



たけの子のいちにち

- | | |
|-------|-------|
| 9:00 | 登園 |
| 10:00 | 朝の会 |
| 10:30 | 活動 |
| 14:15 | 終わりの会 |
| 14:30 | 降園 |

「今日どんな日？」
「何がしたい？」
わらべうた、読み聞かせ、虫捕り、山登り、川遊び、土手すべり、雪遊び・・・
「お昼は外で食べよう！」
ふりかえり、あいさつしたら、さようなら！

森のムツレ教室

森のムツレ教室は5歳～6歳児を対象としたスウェーデン発の自然環境教育プログラムです。ムツレという妖精が「自然を大切にしよう」とメッセージを携え、自然と子どもの橋渡しをし、遊び歌などで自然について語ります。自然の中で全ての感覚を使い、遊びながら実体験を通し、自然を好きになっていきます。小さいころから自然を大切にすることを学ぶと人間の自然への影響を意識するようになりエコロジーの基礎が築かれます。



いろんな国のいろんなことば

世界のいろんなことばを遊びを通して楽しく身に付けます。そして、どんな国や地域やことばにも開かれたところを育みます。



* 園児のご家族から *

○田植えから稲刈り、収穫したお米が給食になり、餅つきをしてお正月の鏡餅になったり。稲わらはお正月のしめ縄飾り更に卒園式の水引コサージュになったり。自然からの恵みを循環させて体感でき、生きる力が身につくな～と感じます。

○月1度の竹輪クラブはママ達の気持ちをそのまま聴き合う傾聴の時間なので、自分を受け止めてもらえる癒しの時間になっています。たけの子は子ども達と共に保護者の私達も毎回楽しく学び、成長し合える場所です。

○雨の日も雪の日でも、外でのびのびと遊び風邪をひくこともなく子どもがとてもたくましく成長しています。自分の力で木をのぼり、包丁やのこぎりを使えるようになりました。普段はできない体験を見守っていただき感謝しています。

○野菜や土壌の放射能測定を現在も継続して行っているので安心です。



子どもたちが作ったカルタで本気の勝負！



春の資源回収、秋の芋煮会と地域の方との交流も楽しみ